

平成 29 年(2017 年) 7 月 21 日
 建設部 全国都市緑化信州フェア推進室
 (室長) 矢花 久則 (担当) 兵藤 裕一
 電 話 026-235-7349(直通) 内線 3367
 F A X 026-252-7315
 E-mail ryokka-fair@pref.nagano.lg.jp

第 36 回全国都市緑化信州フェアの概要について

『第 36 回全国都市緑化信州フェア』開催に向け、6 月 24 日に実行委員会が設立され、基本計画の承認を受けて開催概要が決定されました。今後、庁内連絡会議を開催して、各部署の皆様にも信州フェアへのご協力をお願いし、あわせて実施計画の策定、広報宣伝活動など、本格的に準備を進めていきます。

この信州フェアを一過性に終わらせず、開催に向けての機運を醸成し、そしてフェア開催を都市緑化推進の契機として、緑に関わる多くの方々が協働することで、都市に緑あふれるまちづくりを進めていきます。

(経 過)

年月日	内 容
27. 8. 20	県、中信地区 4 市長によるフェア開催に向けた取組表明
28. 9. 12	国土交通大臣同意を受け、長野県内での初開催が正式決定
29. 4. 1	全国都市緑化信州フェア推進室を設置
29. 6. 24	第 36 回全国都市緑化信州フェア実行委員会を設立

※ 中信地区 4 市：松本市・大町市・塩尻市・安曇野市

【開催概要】

- (1) 名称 第 36 回全国都市緑化信州フェア
愛称 信州花フェスタ 2019 ～北アルプスの贈りもの～
- (2) 開催テーマ 北アルプスの麓から広がる 花と緑に包まれた しあわせ暮らし
- (3) 主催者 長野県、松本市、大町市、塩尻市、安曇野市、公益財団法人都市緑化機構
実行組織 第 36 回全国都市緑化信州フェア実行委員会
- (4) 開催期間 平成 31 年(2019 年) 4 月 25 日(木)～6 月 16 日(日) 53 日間
- (5) 会場
メイン会場：「長野県松本平広域公園」
サブ会場：「国営アルプスあづみの公園(堀金・穂高、大町・松川地区)」
「長野県烏川溪谷緑地」
サテライト会場：松本市、大町市、塩尻市、安曇野市の各市において設定
グリーンシェアスポット：県内各地に点在する花緑を楽しむ拠点を設定
- (6) 想定来場者数 50 万人(メイン会場及びサブ会場)
- (7) 入場方式
集客可能な有料催事を検討し、入場料は以下のとおりとする。
メイン会場：会場全体を囲った一律の入場料課金は行わない。
サブ会場他：現行と同様とする。
- (8) 事業費 概ね 14 億円(自治体出展費除く)

